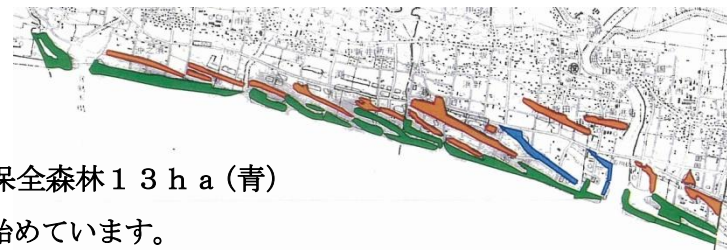


# 海岸防災林保全の取り組み

## 1. 海岸防災林の概要

- ①掛川市には、175haの海岸防災林があります。  
高度公益機能森林98ha（緑）、被害拡大防止森林64ha（橙）、地区保全森林13ha（青）
- ②現在は松くい虫の被害により、松が急激に減少し、海岸線の第1線でも枯れ始めています。
- ③感染源となる枯れ松をなくし、保全する松林への被害拡大を防止し、伐倒跡地に植栽をして、防砂・防潮・防風などの防災機能の早期回復を図ることが必要です。



昭和58年千浜地区航空写真



平成21年千浜地区航空写真



枯れ松の状況（新井）

## 2. 海岸防災林の保全

- ①松くい虫防除のための薬剤空中散布の実施（県有林41.6ha、民有林52ha、計93.6ha）
- ②枯れ松の伐倒駆除の実施（伐倒駆除見込み1,280m<sup>3</sup>）
- ③海岸防災林への植栽事業（1haに3,000本の広葉樹または抵抗性クロマツを植栽）



市民・企業・行政の協働による植樹会（千浜）



植栽後の状況（千浜）



薬剤空中散布の状況（千浜）